

イベント情報 (1月~3月)

イベント内容は天候などの理由により、変更する場合があります。

今後のイベントのご案内です。
みなさんの申込みをお待ちしております！

◆親子ではじめての自然観察

親子で楽しみながら自然を観察します。
今回は冬の雑木林で越冬する小さな命がテーマです。

日時：1月22日(日) 9:30~12:00
対象：小学生と保護者 定員：20名
参加費：100円(保険代)
要申込：現在、受付中です

◆親子のわくわく自然体験

遊びを通して楽しみながら親子で自然とふれあう
プログラムです。季節に応じたテーマで毎月開催！

日時：2月5日(日) 10:00~12:00
3月4日(日) 10:00~12:00
対象：小学生と保護者 定員：20名
参加費：100円(保険代)
要申込：現在、受付中です

◆大人の自然観察会~初級者編・冬~

自然の営みを再発見しましょう。
日時：3月17日(土) 9:30~12:00
対象：中学生以上 定員：20名
参加費：100円(保険代)
要申込：2月1日より受付開始します。

◆幼児とパパママで楽しむ自然遊び

親子でのんびりと自然体験をします。
身近な自然の楽しさや大切さに気が付けます。
日時：3月31日(土)
対象：4~6歳末就学児と保護者 定員：20名
参加費：100円(保険代)
要申込：2月1日より受付開始します

★イベントのお問い合わせ・申し込み★

電話(TEL 04-2934-4396)で博物館までご連絡ください。
また、公式ホームページからお申し込みできるようになりました。
イベント内容等の詳細は、お気軽にお問合せください。
みなさんの申込みをお待ちしております！

新しい展示のお知らせ

3月から展示室の一角で、野鳥に関する展示が始まります。室内に野鳥観察台を設置し、緑の森博物館で見られる野鳥や種類を見分けるコツ、観察するポイントを紹介する予定です。
どうぞお楽しみに！

《野鳥の名前 漢字クイズに挑戦！》 ※答えはこのページの下にあります。

野鳥展示にちなんで、緑森で見られる野鳥を漢字で書いてみました。全部読めるか挑戦してみよう！

Q1:名前に色をあらわす漢字がつけられている鳥

1. 蒼鷺 2. 黄鶺鴒 3. 瑠璃鶺鴒

Q2:漢字1文字であらわす鳥

4. 鶇 5. 鶇 6. 梟 7. 雉

Q3:変わった読み方の鳥

8. 小啄木鳥 9. 翡翠 10. 百舌



◆緑の森博物館の利用ルール◆

緑の森博物館では、以下の7つのルールを守って
楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- 1) 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生き物をむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- 2) 他から持ち込んだ動植物(外来種)を放さないでください。
- 3) 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- 4) 犬などのペットを放さないでください。(フンの後始末もしっかりと行いましょう)
- 5) 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- 6) バーベキューや花火など火を使わないでください。
- 7) ゴミは持ち帰りましょう。



★公共交通機関をご利用の場合
小手指駅南口より西武バス
「宮寺西」または「箱根ヶ崎」
行き乗車、約25分
「萩原バス停」下車、徒歩約10分

発行:さいたま緑の森博物館
発行年月:2012年1月
住所:〒358-0014 埼玉県入間市宮寺889-1
TEL/FAX: 04-2934-4396

開館時間 9:00~17:00 【入館無料】
休館日 月曜日、祝日の翌日(その日が祝日の場合をのぞく)
【公式HP】 <http://saitama-midorinomori.jp/>
指定管理者 株式会社自然教育研究センター

Copyright © 2012 Saitama Midori-no-mori Nature Park. All rights reserved.

さいたま緑の森博物館ニュースレターは、緑森(みどりもり)の様々な情報を年4回お届けいたします

さいたま緑の森博物館
ニュースレター
Saitama Midori-no-mori Nature Park

はくぶつかんだより
no. 04



水鳥の池に張った氷、園路にできた霜柱。緑森もすっかり冬の景色となりました。この時期、森の中を歩いても、生き物の気配があまり無いように思えます。
しかし、冬の方が観察しやすい生き物もいます。
その一つがこの写真に写っていますが、何が写っているでしょう？
答えは中面の特集記事でご紹介しますのでご覧ください。(福ちゃん)

みどり森のいきもの暦

1月から3月にかけて、緑森で見られる主な動植物を紹介します。まだまだ寒い日が続く季節ですが3月頃からは少しずつ、春の訪れを感じさせてくれるのではないのでしょうか？
緑森を歩きながら探してみてくださいね。木の実や生き物は自然のもので、採取はご遠慮ください。

	1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下
両生類						植物			アオキ (実が赤くなります)
ヤマアカガエル		冬眠				ウグイスカゲラ・タチツボスミレ(開花しはじめます)			
ニホンアカガエル		冬眠			産卵期				幼生期(オタマジャクシ)
野鳥								昆虫	越冬
									ルリタテハ
									ツバメ(南の国から繁殖のためにわたってきます)

工事のお知らせ

1月~3月末まで、緑の森博物館案内所および園内、狭山湖外周道路において工事が実施されます。工事は案内所の休館日および土曜・祝日も実施される場合があります。期間中は何かとご不便をおかけすることもあると思いますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

また、工事期間中は、臨時駐車スペースが資材置き場となり、一般車両は駐車できない場合がありますので予めご了承ください。駐車スペースに限りがあるため、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

なお工事作業のため、園路等を一時的に通行制限する場合があります。その際は現場工事担当者の誘導にしたがってください。



ミノムシウツチン

冬がやってきて木々から葉が落ちると、枝先や幹などについているミノムシが目につきやすくなります。冬の寒い日でも蓑(みの)にくるまれて温かそう。今回の特集は緑森にもたくさんすんでいるミノムシ達を紹介(しょうかい)します!

その1 ミノムシってこんな虫

ミノムシは、ミノガというガの仲間で、日本には約20種類が生息しています。ふだん、よく目にする蓑を背負(せお)ったミノムシは、まだ幼虫(ようちゅう)です。蓑の中には黒いイモムシが入っていて、食べ残した枯葉(かれは)や枯枝に糸をからめて、細長い巣を作ります。この巣が昔の雨具「蓑」の形に似ていることから「ミノムシ」とよばれるようになりました。

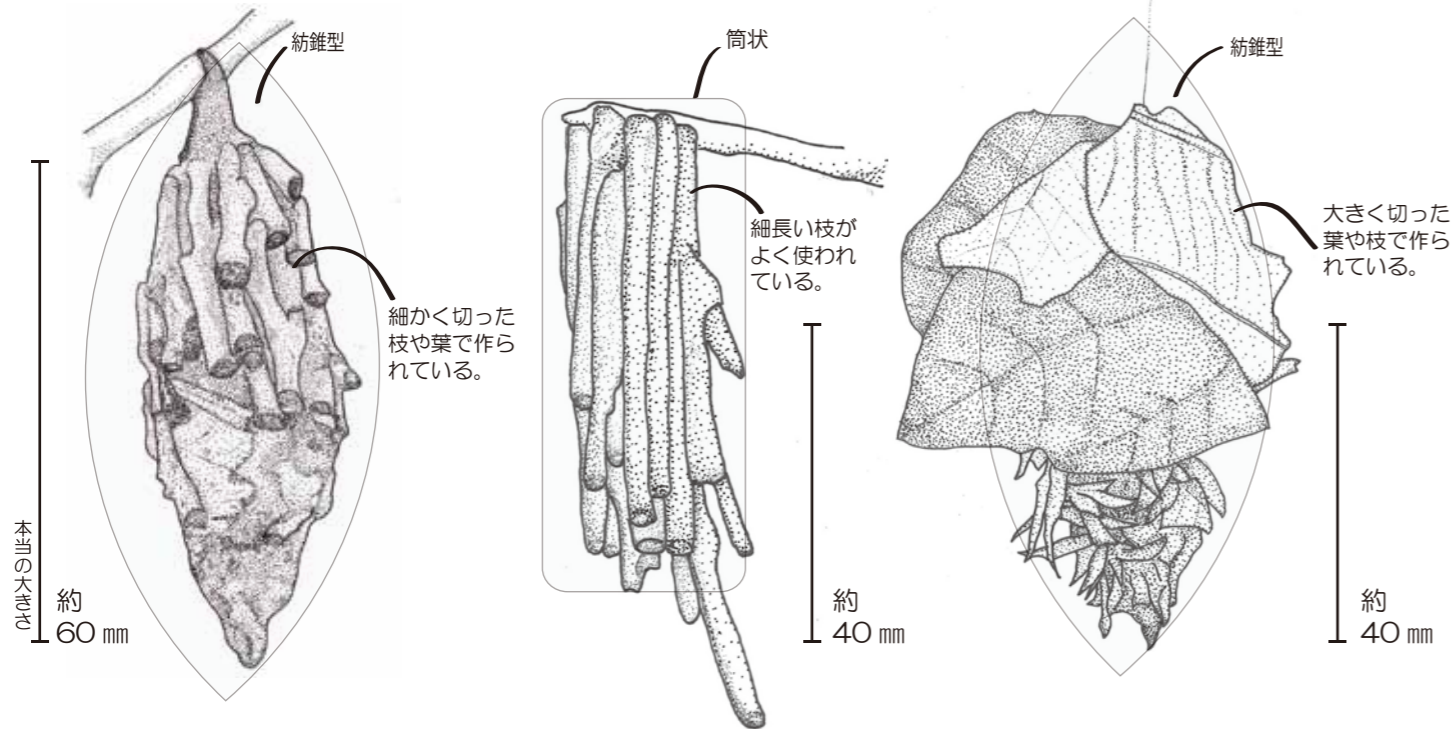


蓑(みの)

ミノムシ

その2 見つけやすいミノムシの見分け方

種類によって、蓑の形や材料がちがいます。じっくり観察してみてくださいね。



【オオミノガ】

特徴：日本で一番大きいミノムシ。葉や枝で紡錐(ぼうすい)型の蓑を作ります。
長さ：約60mm
食樹：サクラ、ウメ、オニグルミ、イチジクなど。

【チャミノガ】

特徴：細長い筒状の蓑を作ります。同じくらいの長さの枝が使われます。
長さ：約40mm
食樹：チャ、サクラ、コナラ、ヤナギ、ニセアカシアなど。

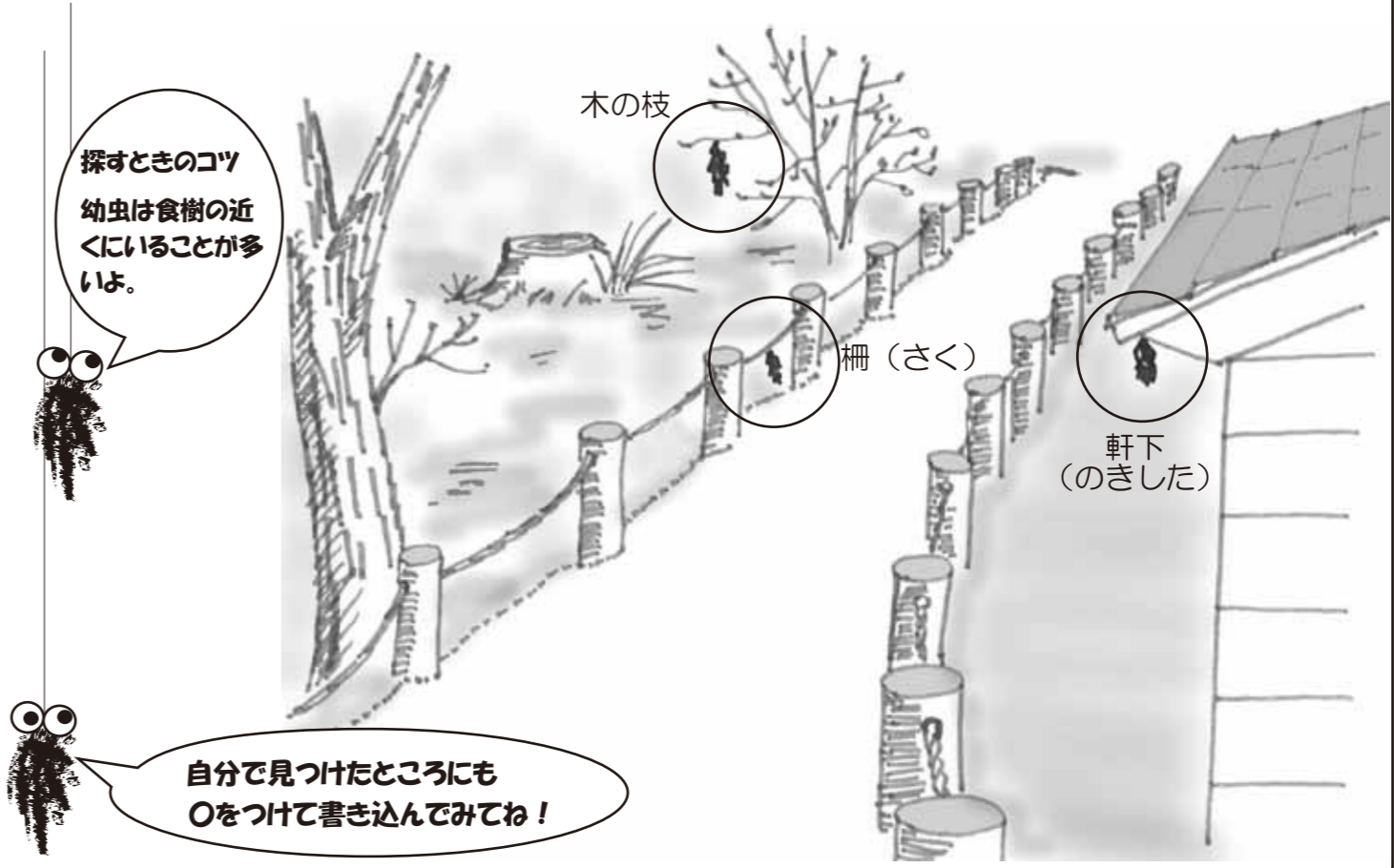
【ニトベミノガ】

特徴：表面に大きく切った葉や枝をたくさんつけた紡錐型の蓑を作ります。
長さ：約40mm
食樹：リンゴ、クヌギ、コナラ、アカメガシワなど。

食樹(しょくじゅ)とは? : 幼虫が食べる木のこと。蓑の材料にもなっているよ!

その3 こんなところを探してみよう!

ミノムシがよくついている場所、見つけやすい場所はこんなところ。



探すときのコツ
幼虫は食樹の近くにいることが多いよ。

自分で見つけたところにも
Oをつけて書き込んでみてね!

ミノムシ豆知識

☆メスには翅(はね)がない?

幼虫は蓑の中で蛹(さなぎ)になりその後羽化(うか)をします。成虫になったオスにはりっぱな翅があり、蓑を出て飛ぶことができます。それに対してメスは多くの種類で翅がなく、交尾(こうび)や産卵(さんらん)も蓑の中で行います。そのためメスが外で生活するのは、卵から孵化(ふか)してから、最初に蓑を作るまで(初齢幼虫期)の短い期間だけです。



【オス】

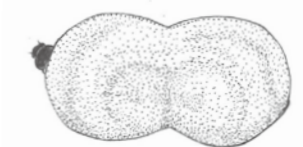


【メス】

チャミノガ成虫

☆ミノムシに似ている虫 ~マダラマルハヒロズコガ~

ヒョウタン型の殻(から)を背負う、ヒロズコガ科のガの幼虫で、殻から頭と足を出して歩きます。殻は、幼虫が木の皮を使って作ったもので、2まいの殻が合わさってできています。殻の形からツツミノムシ(鼓蓑虫)とも呼ばれています。幼虫は、くち木などの腐植物(ふしょくぶつ)やアリ類を食べるようです。



マダラマルハヒロズコガ(幼虫)

[参考図書]

三枝豊平・栗林慧(1985), ミノムシ. 偕成社 36pp.

安田守(2010), イモムシハンドブック. 文一総合出版 100pp.